



なは社協だより

12月号

歳末たすけあい運動

12月1日～31日

目標金額: 11,265,000円

今年も12月1日～31日までの一ヶ月間、全国一
斉に「歳末たすけあい運動」が展開されます。

「つながり・ささえあう・みんなの地域づくり」を
スローガンに、本会でも支援を必要とする人々に
温かい手をさしのべる「歳末たすけあい募金運
動」を実施します。

もくじ

特集 歳末助け合い運動 1
つながり ささえあう みんなの地域づくり
募金箱コンテスト結果 2・3

福祉大会、見守り隊結成 4
新規居場所紹介 5
ボランティアアラカルト 6

権利擁護月間 7
12月開催の研修、受講生募集 8
寄贈・寄附者ご芳名



歳末
たすけあい
運動

つながり ささえあう みんなの地域づくり



歳末たすけあい募金運動は、共同募金運動の一環として、新たな年を迎える時期人々が安心して暮らすことができるよう実施している募金です。肌寒くなる季節い気持ちをお届けするそれが「歳末たすけあい募金運動」です。市民をはじめ企業・

に、支援を必要としているですが、地域のみんなの温か団体からの善意の募金を集

ご協力ください

- ・戸別募金 一世帯 **400円** を目安と
- ・職域(従業員等)一人 **500円** しています。
- ・街頭募金での寄付



主な募金の使い道

1.見舞激励金支給事業

3.クリスマス
ケーキ
贈呈事業

2.歳末おそうじ隊

4.小地域福祉活動
助成事業

5.障がい者への紙おむつプレゼント事業

※実施活動は1月号以降で報告します。



赤い羽根共同募金が始まっています！

10月1日より、全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートしました。

那覇市でも、多くの市民の方から街頭募金や職域募金、そして企業団体の法人募金などを多く頂いております。皆様、ご協力ありがとうございます。

集まった募金は、市内・県内での地域福祉活動に活用されます。また、大規模災害時には、被災地の支援金として一部を活用しています。

この運動は、翌3月31日まで行っていますので、街中で見かけた際は、引き続きご協力をお願いいたします。(担当:港川)

令和6年度赤い羽根共同募金
中間実績(10月22日現在) **¥4,837,034**



第3回赤い羽根募金箱コンテスト 個性あふれる13作品

第3回赤い羽根募金箱コンテストに市内の小学生13人から作品応募がありました。

段ボールや紙粘土、牛乳パックや空き箱など、様々な材料で工夫して作られた素敵な作品です。10月5日に那覇メインプレイスで、10月7日に那覇市総合福祉センター内で、多くの方に投票していただきました。入賞者へは、賞状と副賞を贈呈します。

ご応募いただいた皆様、投票していただいた皆様、ありがとうございました。



最優秀賞(1名)

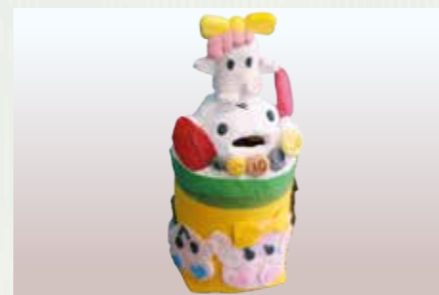


比嘉ゆきのさん(金城小学校)

優秀賞(2名)

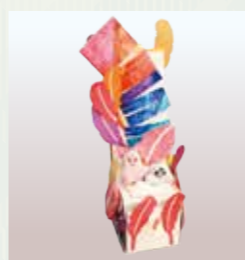


土谷百花さん(泊小学校)

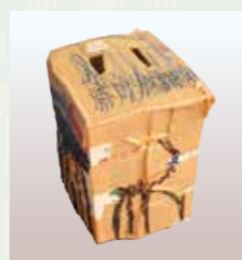


島尻怜奈さん(城北小学校)

佳作(10名)



安藤真帆さん(泊小学校)



上地圭広さん(高良小学校)



高江洲蒼さん(小禄小学校)



仲里結さん(高良小学校)



安里知紗さん(城北小学校)



平良紗弥さん(仲井真小学校)



相川千遥さん(泊小学校)



照屋日向さん(垣花小学校)



鎌田奈央さん(若狭小学校)



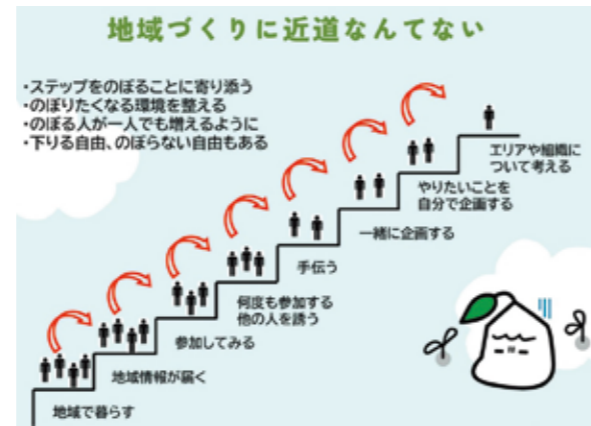
遠藤匠馬さん(銘苅小学校)

那覇市社会福祉大会 記念講演 78個人・団体を表彰

第48回那覇市社会福祉大会(共催・那覇市、那覇市社協)が10月11日、パレット市民劇場で開かれ、「住民主体のコミュニティづくり」をテーマにした記念講演と、那覇市の地域福祉への功労者への表彰(下記参照)が行われました。

講演では、HITOTOWA INC.の奥河洋介執行役員と一般社団法人まちなね浜甲子園の井川舞代表理事が、兵庫県西宮市の浜甲子園団地エリアにおける地域づくりの仕掛けを紹介しました。

住民のつながりを増やす企画として、「ふたごみつごの会」や、住民も出店できる月1回のマルシェなどを説明。価値観が多様化する中で、大きなイベントは多くの人に満足してもらうことや、継続自体も難しくなっているとし、「小さなイベントをたくさん開き、3~5人のつながりでよいから、孤立している人を減らしていく」とヒントを教えてくださいました。(担当・浦崎)



大会長感謝

- ・多額寄付者 個人 1名
- ・多額寄付者 団体 4団体

大会長表彰

- ・特別功労者 社会福祉施設団体役職員 1名
- ・特別功労者 個人 1名
- ・特別功労者 団体 4団体
- ・社会福祉事業 特別永年勤続功労者 13名

- (1) 民生委員・児童委員として15年以上 3名
- (2) 社会福祉事業に25年以上従事 10名

- ・社会福祉事業 永年勤続功労者 44名
- (1) 民生委員・児童委員として9年以上 20名
- (2) 社会福祉事業に15年以上従事 24名

認証第59号 繁多川市営住宅自治会 地域見守り隊結成!

10月4日に、「繁多川市営住宅自治会地域見守り隊」の結成式が繁多川市営住宅自治会集会所で開かれました。繁多川市営住宅ではワクワクゆんたく食堂やカフェ、地域ふれあいデイサービスなどの居場所を通して、ゆるやかな見守りを行っています。

今後は「見守るあなたも見守られて安心」をモットーに、住民同士がゆるやかに繋がり、地域包括支援センターや民生委員児童委員などの関係機関と情報を共有しながら見守り活動を行う予定です。

那覇社協は支え合いのまちづくりを広げていくために、これからも見守り活動を推進して参ります。(担当:玉城)



子どもの居場所 2か所オープン!

子どもの居場所が小禄地区の宇栄原に新たに2か所、開所しました。皆様にご紹介します。(担当・松長)

①ラピュタキッチンYume
(那覇市宇栄原1-1-40 1F)



子育て世帯の保護者がリラックスできる居場所を目指し、毎月1回日曜日(不定期開催)12~14時に家族でゆっくりできる子ども食堂を開催しています。

②こどものきゅうけい所千恋
(那覇市宇栄原950-1ハイツタイラ101)



小禄中学校の通学路という立地を活かして、普段は居酒屋をされている味処千恋さんが毎週月曜日16~18時に試験勉強などで使用できる自習室として開放しています。

音楽活動で子ども食堂支援

10月15日(火)に、久茂地のミュージックバー「渡久地商店」でチャリティーライブに出演された方々の来所がありました。これは、「必要としている人たちに少しでも支援を届けたい」と渡久地商店さんが昨年引き続き企画。8グループの賛同を得て開催された今年7月のイベントで、12万円の収益金全額を寄付いただきました。「お客様といっしょに大好きな音楽を通じて少しでもお手伝いが出来れば嬉しい。これからも継続していきたい」とオーナー渡久地さんらのお話。お気持ち大事に事業に充てさせていただきます。(担当:外間)



前列左は、那覇市社協子どもの居場所前任者の城間さん。その隣お二人はパーオーナー渡久地さんご兄弟。後列には、今回のライブに参加された前那覇市長や前副市長のお顔も!

三世代交流うんどう会 初開催!

10月11日(金)、金城児童館の遊戯室を会場に「三世代交流うんどう会」が開催されました。

「つどいの広場さんさん」を利用している乳幼児親子と「金城老人憩の家(太極拳同好会)」の方々との世代を超えた交流運動会は今回が初の試み!

ダンスやパン食い競争の後は全体演技のパラバルーンを楽しみました。軽快な音楽に合わせ、憩の家の皆さんが大きなバルーンで親子を包み込むと大きな歓声が上がっていました。運動会が初めての乳幼児や、久しぶりの運動会となった大人も楽しめた企画となり、参加後も大きな反響がありました。

普段は利用する目的が違っていても同じ施設の利用者同士、顔なじみから温かい交流や関係性に繋がるきっかけとなれば嬉しいです。(担当:村吉)



【活動紹介】国建 地域活動20年 福祉施設の環境整備

福祉施設の環境整備活動に取り組んでいる国建様の20年目となるCSR(企業の社会的責任)活動に、今年も社員とご家族を含め総勢36名の方が参加されました。

識名老人福祉センターの敷地内は緑が多く、これまでも維持管理には時間がかかっていましたが、高く伸びたガジュマルの伐採や木々の剪定、周辺の草刈り、などをやっただけではありません。

施設を利用される方々から「良かったね、とても綺麗になったさあ」とお喜びの声を聴いて職員一同大変感謝しております。今後ともこの素晴らしい活動をぜひ続けて頑張りたいですね。(担当:識名老人センター・安村)



【事業紹介】ボランティアBOX ～皆様からの情報を求めています！～

ボランティアBOXで集まった切手・ハガキ・テレホンカードは、切手加工ボランティアで仕分けをします。未使用か使用済みなのかを仕分け、販売に適した形に整えるなどの活動で、令和5年度は延べ377名がボランティアに参加しました。

ところが時代の流れでしょうか。これまで取引していたテレホンカード購入業者が、事業撤退してしまったのです…。最近のカードコレクターは、オークションサイトでの個人間取引にシフトしているのだとか。もし読者の皆様やお知り合いにカードコレクターがいらっしゃいましたら、ぜひボランティア担当:上原までお声かけください。



お掃除用タオル、集めてます!!(メ切12/13(金))

歳末おそうじ隊を前に、那覇市ボランティア・市民活動センター(那覇市金城3-5-4 那覇市総合福祉センター2F)ではタオルを集めています。ご家庭に眠っているタオル(フェイススタイル)がありましたら、ぜひお持ちください。皆様から頂いたタオルを使い、中高生を中心としたお掃除ボランティア活動が実施されます。

新品はもちろん、洗濯してあれば使用済みでも大歓迎です。ご協力よろしくお願いたします。(担当:上原かおり)



12月は『人権月間』です！

12月は「人権月間」です。これは、1948年12月10日に国連総会で「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、人権意識を高める機会として設けられています。12月4日～10日は「人権週間」、12月10日は「人権デー」として、すべての人が差別や偏見なく尊重される社会の実現を目指します。

特に、近年はインターネットの普及に伴い、いじめや誹謗中傷といった子どもへの人権問題が深刻化しており、周囲の大人が子どもの権利を守る意識が求められています。

那覇市社協では、那覇地方法務局・那覇人権擁護委員協議会と連携し、毎月第4木曜日に人権擁護相談室を設置しています。この月間を通して、誰もが尊重される社会について考えてみましょう。(担当:仲程)

〇人権擁護相談室:毎月第4金曜日14:00～16:00
(場所:那覇市総合福祉センター2F)



人を知る冒険に出よう！ 「なはみまもりフォーラム2025」受付開始

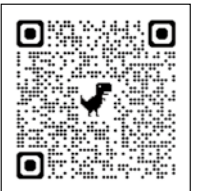
令和7年1月28日(火)午後2時より沖縄県立博物館・美術館おきみゅーにて、「なはみまもりフォーラム2025」を開催いたします。

フォーラムでは、琉球大学の田中将太准教授をファシリテーターとしてお招きし、様々な地域で生まれたつながりをご紹介しながら、今後の地域のあり方についてみんなで考えていきたいと思っております。

お申し込みは、記載されている二次元コードをお手持ちの携帯電話等で読み込んでいただき、申し込みフォームに必要事項をご入力ください。

ご不明な点や、お電話で申し込みたい方は、那覇社協へお気軽にお電話ください。
人を知る冒険に出て、つながりという宝探しに出てみませんか?(担当:國場)

日時 令和7年1月28日火曜日
時間 午後2時～4時30分
場所 沖縄県立博物館・美術館おきみゅー
参加お申込み期間 令和6年12月2日(月)～令和7年1月21日(火)



参加お申込み
二次元コード

広告

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

琉球治療院 詳しくはwebを後期! 琉球治療院 検索 お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00～18:00】 ☎ 0120-680-006

ボランティアBOX取組個人団体紹介(敬称略)



- 首里石嶺ハイツ自治会 ●マヒナジーモ ●沖電開発 株式会社
- おきでんボランティア互助会 ●松田愛 ●平野修



首里石嶺ハイツ自治会

沖電開発 株式会社

おきでんボランティア互助会

第3回生活支援サポーター養成講座 募集

- 日時** 12月11日(水) 14:00~15:30
- 場所** 沖縄県総合福祉センター502教室
(那覇市首里石嶺町4-373-1)
- 定員** 15名
- 申込期限** 12月5日(木)
- 申込方法** お電話(那覇市社会福祉協議会
地域福祉課098-857-7766)



※お車の場合、駐車台数に限りがございます。ご来場の際は、出来るだけ公共交通機関をご利用下さいますようお願い申し上げます。

「もったいない」を「ありがとう」に変える



フードドライブ

ご協力を
お願いします!



ご家庭で、使いきれずに保管したままになっている「もったいない食品」などを、那覇市内の郵便局窓口やファミリーマート(一部店舗)、石嶺公民館にある「フードボックス」へ寄贈ください!

那覇市内にある子どもの居場所や生活困窮世帯などでおいしい食事として活かされます。

ご寄付いただきたい食品 ※保存がきくもの(アルコールは不可)

お米・粉もの・缶詰・レトルト食品・インスタントラーメン等の乾麺・お菓子・缶やペットボトルに入った飲料など



寄付食品の条件

- 未開封の食品 (包装や外装が破損していないこと、中身に異常がないもの)
- 常温で保存が可能な食品
- 賞味期限が1か月以上残っている食品
- 製造者名が記載されている食品
- お米は精米日から一年以内のもの
- お米は精米日から一年以内のもの

※お寄せいただいた食品について、腐敗等、使用に適さないと判断した場合には、処分させていただきますのでご了承ください。

(担当：地域福祉課)

※那覇市社会福祉協議会が実施する事業及び福祉サービスにおいては、個人情報保護規定を定め、個人情報の種類・利用の目的・提供方法について、適法かつ適正な方法で対応いたします。



SNSやコミュニティFM(FM那覇「それいけ!みんなのなは社協」)で発信しています。YouTubeの二次元バーコードは最新の放送の配信です。



なは社協だより
アーカイブ



寄贈者ご芳名(敬称略)

令和6年10月
50件 1280.3千円

— 物資寄贈(10月) —

上原公德、嶺井聖也、田中智子、那覇市倫理法人会、生活協同組合コープおきなわ協同購入事業本部浦添センター、オーガニック島やさいネットワークベジんちゅ、有限会社サニー沖縄、那覇青果物卸商業協同組合、ケンタッキーフライドチキン壺川店、ケンタッキーフライドチキン小禄店、沖縄ヤクルト株式会社、株式会社沖縄物産企業連合、美ら島債権回収株式会社、日新製糖株式会社、生長の家沖縄県教化部、株式会社藤田建築設計事務所、ダイソー古波蔵りうぼう店、嘉利菜ファーム、イオン那覇店

— フードドライブ連携 —

市内の郵便局窓口37か所、沖縄ファミリーマート27店舗、リウボウストア7店舗、石嶺公民館と、物資を寄贈いただいた皆さま

令和6年4月~10月

寄贈総計

380件 10,669千円

寄附者ご芳名(敬称略)

令和6年10月
1,081,054円

— 一般寄附 —

米内山まり、有限会社ピッコロモンド、相談支援事業所 椿、小野建沖繩(株)中部センター、小野建沖繩(株)西崎センター、沖縄看護専門学校、クラウドライク(株)、渡久地商店、小禄こども未来会、井上祐二(1979年琉球大学卒)、生長の家 沖縄県教化部、明治安田生命保険相互会社沖縄支社、手塚謙次

— おきぎんスマート —

・ちばりよーな〜ふぁ 8件

4,900円

— チャリティーゴルフ —

21件

195,000円

令和6年4~10月

寄附金総額

10,176,761円

